

第4問 (選択問題) (配点 20)

十の位が p 、一の位が q である2桁^{けた}の自然数 N を考える。

$$N = \boxed{\text{アイ}} p + q$$

である。

- (1) 積 pq の2倍と N が等しいとすると

$$\boxed{\text{ウ}} p(q - \boxed{\text{エ}}) = q$$

であり、 (p, q) は $\boxed{\text{オ}}$ 組ある。

- (2) 積 pq の3倍と N が等しいとする。

(p, q) のうち q が最小のものは $(\boxed{\text{カ}}, \boxed{\text{キ}})$ であり、 (p, q) は $\boxed{\text{ク}}$ 組ある。

- (3) n を自然数とする。積 pq の n 倍と N が等しくなるような (n, p, q) は $\boxed{\text{ケ}}$ 組ある。